

## 推薦調書（アイデア部門）

推薦都道府県

富山県

地方公共団体名	氷見市		
アイデア名称	I T人材養成所		
連携自治体、企業、団体等	氷見市、氷見高校、能越ケーブルネット株式会社、市商工会議所 ほか		
デジタルを活用したアイデアの概要（デジタルを活用したアイデアの全体概要と解決する個別課題の具体的な内容）	(種類)	①	(左記が①の場合の分野) 中小企業
	<p><b>【デジタルを活用したアイデアの全体概要】</b> 氷見市が中心となり、地元企業等と連携し、地域で必要となる I T人材の養成を進めるもの。</p> <p><b>【実施に至る経緯・動機】</b> 地域企業が競争力を高めつつ事業を継続していくためには、デジタル技術を活用し、新規産業の創出や業務の効率化による生産性の向上を進めていく必要があります。 その一方で、企業がこれらの取り組みを進める際に必要となる I T人材が慢性的に不足していることから、この人材不足を解消するため、行政が中心となり、地元の企業や教育機関、通信事業者等と連携し、地域で必要となる I T人材の養成を進めるもの。</p> <p><b>【解決する課題の具体的な内容】</b> 養成した I T人材や整備された研修環境をサテライトオフィスも含めた企業誘致におけるセールスポイントとして活用することで、地域への移住者や地域の労働力人口の増加を目指します。 なお、本事業の拠点として空き家や廃校となった校舎等を整備し活用します。この拠点は、研修会場としての活用のほか、デジタルデバインド対策（スマホ教室の開催）や地域企業の D X 支援にも使用するなど、地域の「D X 推進センター」としての機能整備を目指します。</p>		

<p>デジタルの活用により目指す成果（数値）</p>	<p>【取組が目指すアウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修開催件数：R 5年度 3科目開催、 受講者数 各科目10人 R 6年度 5科目開催、 受講者数 各科目20人 R 7年度 5科目開催、 受講者数 各科目30人</li> </ul> <p>【取組が目指すアウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 取組による研修受講者の支援企業への就職者数： R 6年度 3人、 R 7年度 6人、 R 8年度 10人</li> <li>・ サテライトオフィス誘致数： R 6年度 1カ所、 R 7年度 2カ所、 R 8年度 3カ所</li> </ul>
<p>本アイデアの特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点</p>	<p>研修（講義）は、原則としてeラーニング（リモート研修）等を活用することにより、時間や場所を問わず受講可能なものとします。</p> <p>また、デジタルデバインド対策としてスマホ教室を開催するほか、今後新しいデバイスが普及した場合であっても、研修受講生が講師を務めるなどにより、迅速に対応可能な体制を構築します。</p> <p>費用面で持続可能な取り組みとするため、支援企業からも運営費等を徴収することを検討。</p>
<p>今後の展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R 5年4月：能越ケーブルネット（株）等とセンターの設置・運営に関する連携協定を締結予定。</li> <li>・ R 5年4～9月：センター開設場所の選定・整備</li> <li>・ R 5年8～9月：研修受講生の募集</li> <li>・ R 5年10月：研修開始予定</li> </ul>